

# 取扱説明書

このたびは、**ABIO**軟水器・純水器をお求めいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書を、ご使用前に必ずお読みになり、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- このろ過器は寒冷地仕様ではありません。

## 安全にお使いいただくためのご注意

お使いになる人や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

**警告** 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。

**注意** 傷害を負う可能性または物的損害のみ発生する可能性が想定される内容です。

**注意** 事項は、状況により重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分して説明しています。

**!** この表示は、必ず守って実行していただく「強制」内容です。

**⊘** この表示は、してはいけない「禁止」内容です。

### 警告

水道水の飲用基準に適合した水でご使用ください。水道水以外の水で病原菌等が混入していると、それが原因で健康障害を生じるおそれがあります。

**注意** 安全に軟水器・純水器をお使いいただくために。

新しい軟水器・純水器(カートリッジ)をお使いいただくときは、気泡および濁りが消えるまで3分間放流してください。また、その間に水漏れがないことを確認してください。

毎日のご使用開始時には、設置機種によって下記の通り必ず放流してください。

RS-10L	RS-10XL	RSN-25	PS-3XL	PS-5XL
20秒	20秒	20秒	20秒	20秒

2日以上使用しなかった時は、2分間放流してください。(全機種共通)

断水等の後は赤水が出る場合がありますので、軟水器・純水器以外の給水栓から放流してください。(カートリッジの交換が大幅に早まることあるため)

凍結する恐れのある場所に設置しないでください。

カートリッジは消耗品です。必ず定期的(最長1年以内)に交換してください。

汲み置きしないでください。浄水はカルキを取り除いていますので、滅菌作用がなくなっています。

養魚用にはお使いにならないでください。カルキの除去が不十分な場合、魚が死ぬおそれがあります。

### 注意

水漏れ事故は、ご使用になる方だけでなく、近隣にも多大な損害・迷惑を与えます。水漏れ等による事故を避けるために、下記の項目を必ずお守りください。

水漏れ等がないか、接続部や軟水器・純水器を1ヶ月に1度は点検してください。

軟水器・純水器を長期間お使いにならないときは、止水栓を閉じてください。

35℃以上の温水を軟水器・純水器に通さないでください。

水圧が0.35MPaより高い所では、お使いにならないでください。

高温の器具を近づけないでください。

配管パイプ・止水栓・軟水器・純水器に外から強い衝撃を与えないでください。

清掃する際には、洗剤やシンナー・ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。

この軟水器・純水器は寒冷地仕様ではありません。凍結が予測される地域では、お使いにならないでください。

お客様ご自身での分解・修理はしないでください。

専用カートリッジ以外は取り付けしないでください。

## ABIOシリーズの仕様

種類	浄軟水器		軟水器		浄純水器	
	品名・型式	RS-10L	RS-10XL	RSN-25	PS-3XL	PS-5XL
ろ過流量 (水圧0.1MPa 水温20℃条件下)	10ℓ/min	10ℓ/min	10ℓ/min	5ℓ/min	5ℓ/min	
ろ材	陽イオン交換樹脂 抗菌粒状活性炭 抗菌繊維状活性炭	陽イオン交換樹脂 抗菌粒状活性炭 抗菌繊維状活性炭	陽イオン交換樹脂	陽イオン交換樹脂 陰イオン交換樹脂 抗菌粒状活性炭 抗菌繊維状活性炭	陽イオン交換樹脂 陰イオン交換樹脂 抗菌粒状活性炭 抗菌繊維状活性炭	
除去対象物質	硬度成分			水中の溶存物質		
採水量	3,000ℓ※1	5,000ℓ※1	5,000ℓ※1	—※2	—※2	
常用使用圧力	0.07~0.74MPa					
耐圧試験	1.75MPa					
配管接続口径	G1/2					
毎朝放流時間	20秒	20秒	20秒	20秒	20秒	

※1 採水量は原水硬度50ppm(as CaCO<sub>3</sub>)の場合の理論値を示します。

※2 採水量は原水水质により大きく変動しますので、設置の際にご相談ください。

## カートリッジの交換時期について

ろ材(カートリッジ)は消耗品です。使用限界内に必ず交換してください。

機種(型式)	カートリッジ使用限界
RS-10L	12ヶ月または3,000ℓ
RS-10XL	12ヶ月または5,000ℓ
RSN-25	12ヶ月または5,000ℓ
PS-3XL	12ヶ月または別途打合せ
PS-5XL	12ヶ月または別途打合せ

### 注意

- 軟水器・純水器のカートリッジは消耗品です。定期的に交換しないと、
  - ろ材部に除去成分が蓄積し、ろ過機能が無くなります。
  - ろ材部の目詰まりや浄水器ハウジングが劣化すると、水漏れすることがあります。
 また、ご使用になる方だけでなく、近隣にも多大な損害・迷惑を与えます。

●軟水器・純水器のカートリッジ交換、または、軟水器・純水器を使用されなときは、当社・施工業者に依頼して、取り付け、取り外しをしてください。

## 異常が生じた時

●異常が生じた場合、次の表により点検して適切な処置をしてください。

症状	原因	処置
新しい軟水器・純水器またはカートリッジ交換後、軟水・純水が出ない。	止水栓が閉じている。	止水栓を全開にしてください。
	IN・OUTが逆付けになっている。	正しい接続方法になおしてください。 ※工事説明書を参照。
新しいカートリッジで軟水・純水の吐水量が少ない。	止水栓が全開にされていない。	止水栓を全開にしてください。
	●配管等の鉄サビ、ゴミ等がIN側ノズルにつまっている。 ●ろ材部の目詰まり。	●フレキ配管を取り外して洗浄してください。 ●お買い上げの販売店またはクリタック(株)へお問い合わせください。
徐々に軟水・純水の吐水量が少なくなりました。		

●使用限界以内でも、このような現象が現れたら、カートリッジを交換してください。

●通水量が極端に減少した場合

●ろ材部の目詰まり

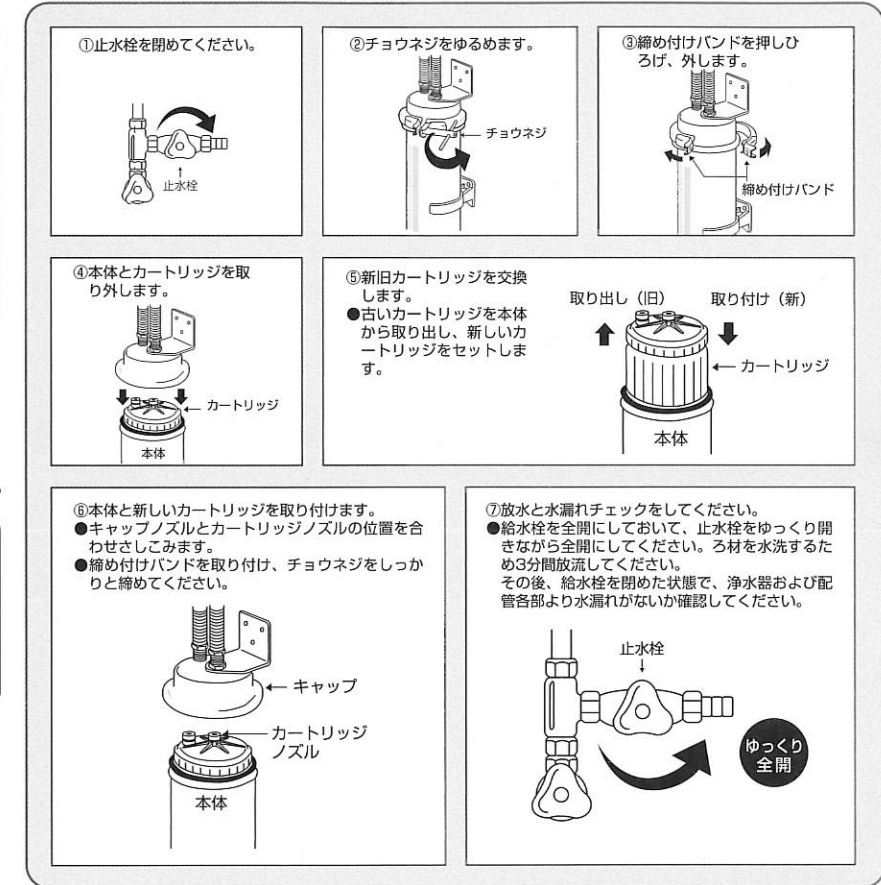
●スケールが付着する場合

●除去能力の低下

## カートリッジの交換方法

●カートリッジの交換は、必ず下記の手順に従って行ってください。手順、接続を間違えますと、水漏れ、故障の原因となります。

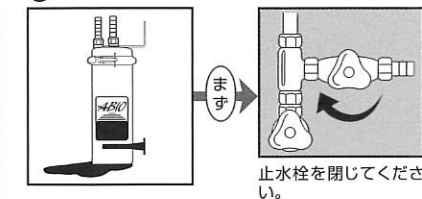
- ① 交換時は、軟水器・純水器や配管の滞留水を床にこぼさないようバケツ等で受けて作業してください。
- ② カートリッジには強い衝撃を与えないでください。
- ③ 水漏れの原因になることがありますのでカートリッジは絶対に分解などしないでください。
- ④ 専用カートリッジ以外は取り付けしないでください。



## 本体・カートリッジの廃棄について

●本体・カートリッジは、お客様の所有物です。地方自治体の条例に基づき廃棄してください。

●水漏れが生じた場合は



症状	原因
接続部から水が漏れる。	接続部の取り付けが不完全。
ろ過器から水が漏れる。	ろ過器本体の損傷。

お問い合わせは



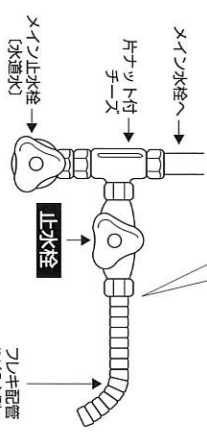
本社 / 〒164-0012 東京都中野区本町2-46-1 TEL:03-5308-1302 FAX:03-3379-5357

# 施工手順

## 1 水道工事

メイン止水栓より片ナット付チーエで分岐し止水栓を取り付けてください。

止水栓の位置、IN(入)側の給水接続用フルキ配管の長さは、カートリッジ交換等のメンテナンスのしやすさを考慮して設置ください。(約1m以内)フルキ配管が長い場合、水道水の流りに支障をきたさない範囲で丸めて使用してください。金属性フルキ配管の折損は特にご注意ください。



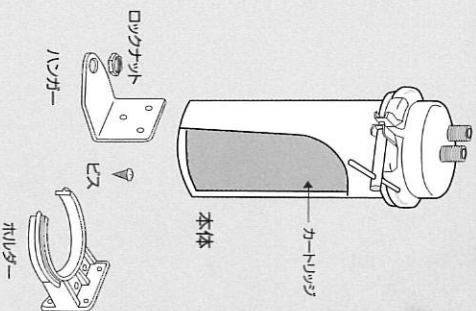
止水栓は、カートリッジ交換などのアフターメンテナンスに必要です。止水栓を専用に取り付けて、給水取り出しを行なってください。

## 施工業者様で ご用意いただく部品

- フルキ配管.....2本
  - 給水栓.....1台
  - 止水栓.....1個
  - 片ナット付チーエ.....1個
- セット内容以外の施工部品は、施工業者様でご用意ください。
- ※フルキ配管は、必ず日本水道協会型式登録品をご使用ください。

## アビオシューズ セット内容

施工前に、全ての部品が揃っているか、各部分に異常はないかを確認してください。



## 注意 水圧点検

- 水道工事に取付かかると必ず水道圧を測定してください。
- 元水圧が0.75MPaを超える時は必ず減圧弁を取付けてから設置してください。
- ※元水圧が0.75MPaを超える場所への設置は本製品の破損や水漏れの原因となります。
- ※ウォーターハンマー等の発生が考えられるため、元水圧が0.35MPaを超える時は減圧弁の取付を推奨します。

①運転時は下流の重量になりやすいためなどに取付る場合は十分留意してください。

### 浄水器

AS-10N	AS-10S	MS-05M	AS-10L	AS-10XL
2.2kg	2.5kg	3.0kg	4.0kg	5.0kg

### 浄水器

RS-10L	RS-10XL	PS-3XL	PS-5XL
4.0kg	5.0kg	5.0kg	6.0kg

### コーヒーマシン専用ろ過器

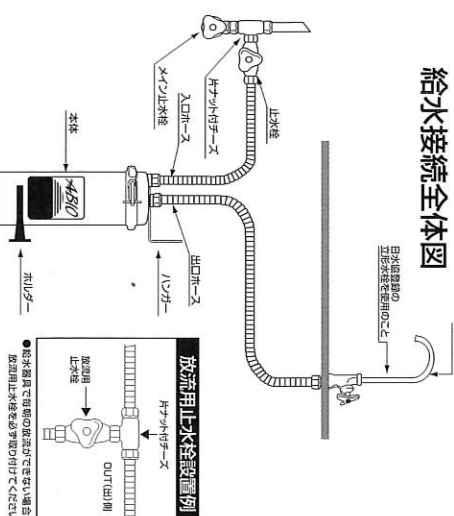
LH-15	LH-30
4.0kg	5.0kg

### 製氷機専用ろ過器

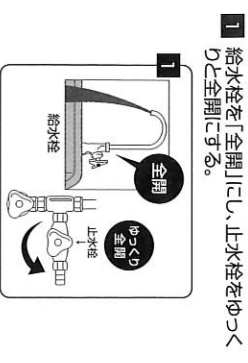
RHS-15G	RHS-30G	RHS-36G
4.0kg	5.0kg	6.0kg

## 3 給水接続方法

### 給水接続全体図



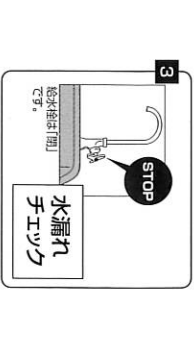
## 4 通水と水漏れ チェック



1 給水栓を「全開」にし、止水栓をゆっくりと全開にする。

2 この状態のまま、水の清澄になるまで約3分間放水してください。

3 放水終了後、給水栓を「閉」にし、本体及び配管各部より水漏れがないかを確認してください。

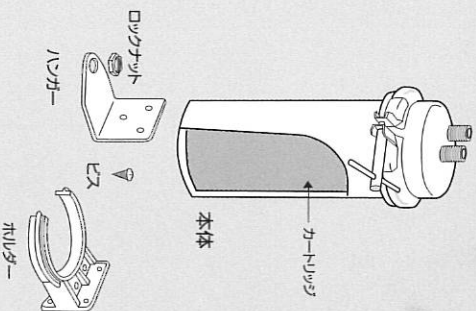


※「放水用止水栓」を取り付けの場合、通水と水漏れチェックは「放水用止水栓」で行なってください。

本体および水漏れがある場合は、Kurittaq(株)までお問い合わせのうえ、適切な処置を助してください。

## アビオシューズ セット内容

施工前に、全ての部品が揃っているか、各部分に異常はないかを確認してください。



- 本体.....1台
- カートリッジ(本体内に内蔵).....1本
- ホルダー.....1個
- ロウソクワット.....1個
- ビス.....7本
- ロウソクワット.....1個

### 仕様

配管接続口径: G1/2  
使用可能水圧: 0.07~0.75MPa  
耐圧性: 1.75MPa(停止1分間適合)

AS-10N	AS-10S	MS-05M	AS-10L	AS-10XL
2.2kg	2.5kg	3.0kg	4.0kg	5.0kg

### 浄水器

RS-10L	RS-10XL	PS-3XL	PS-5XL
4.0kg	5.0kg	5.0kg	6.0kg

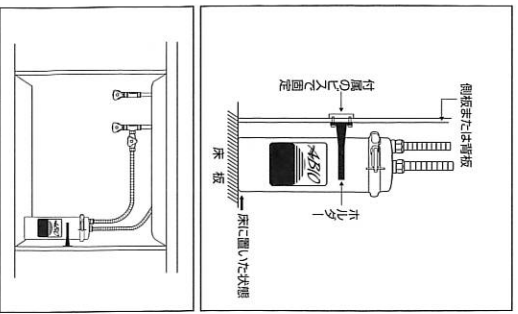
### コーヒーマシン専用ろ過器

LH-15	LH-30
4.0kg	5.0kg

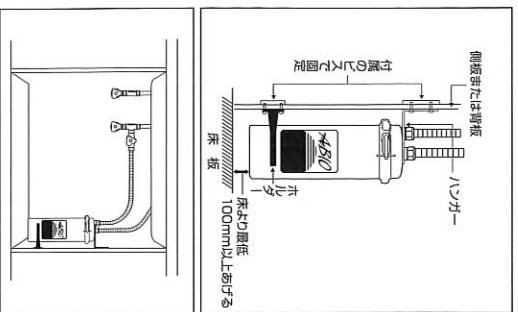
## 2 取り付け方

取り付け位置は、止水栓または、その他の給水器具への接続距離、メンテナンス性の良さを考慮して、下記のスタイルのように取り付けてください。

①ホルダーを1個用いて床置きするタイプ。



②ハンガーとホルダーで保持するタイプ。  
床より最低100mm以上は本体をあげてください。



●ホルダーを押しひろげ、本体をはめ込んでください。この時、本体は、キヤベネットの床についた状態です。

●左図のように、OUTノズル(出)側とハンガーを付属のロウソクワットでしっかりと固定し、さらに、本体下部をホルダーにはめ込んでください。

設置日 年 月 日

- 施工後のチェック
- 1 原水圧が0.75MPa以下になっていませんか?.....
  - 2 同梱部品以外のものは使われていませんか?.....
  - 3 水漏れはありませんか?.....

## 引き渡し

- 1 設置後、長時間で使用されないときは、取扱説明書にもとづいて止水栓を閉じてください。
- 2 取扱説明書に基づいてお客様に次のことを説明してください。
  - 使い方を安全にのぞく注意に十分説明してください。
  - カートリッジの交換は、施工業者様へご相談ください。
  - この施工説明書はご依頼主にお渡しください。

発売元 Kurita Kurittaq株式会社  
本社 / 〒164-0012 東京都中野区本町2-46-1  
TEL:03-5308-1302 FAX:03-3379-5357